

【無料】今できる母乳育児支援を考える オンライン参加型ディスカッション

2024年「授乳期母子状況調査¹」の結果によると、0～5ヵ月児の母親の82%が子どもへ母乳を与えている一方で、「母乳のみ」または「主に母乳を与えている」割合は10年前と比較して27ポイント減少しています（78%→51%）。

母乳率が大幅に低下した背景には複合的な要因があると考えられます。本セミナーは、共働き世帯の増加やコロナ禍など、社会や環境・価値観の変化を受けている母乳育児の現状について、「どうしたらいいんだろう?」「こうするのはどうか」など少人数のグループで、意見やアイデアを出し合うグループワークをおこないます。母乳ケアの方法を模索している方や葛藤している方が、今後具体的にどうしていくかを一人ひとりが見つげられる機会となるよう、皆さんと共に考えるディスカッションをしませんか。

※本セミナーは、参加者が画面とマイクをオンの状態で出席の上、グループワークを中心とした進行を予定しています。
活発なディスカッションのために、事前に資料のご一読および簡単なアンケートへのご協力をお願いさせていただきます。

*1 2024年10月、ピジョン にっこり授乳期研究会調べ「授乳期母子状況調査」、対象：0～5ヵ月児の母親 n=1,558

講師

加部 一彦 先生

埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター 新生児部門 特任教授

宮下 美代子 先生

みやした助産院 院長、NPO法人 WooMoo 理事長



日時

2026年2月21日(土)

午前グループ 10:30～12:15 (Zoom入室開始 10:15～)

午後グループ 14:00～15:45 (Zoom入室開始 13:45～)

※Zoomミーティング（ライブ配信）のみの配信となります。 ※午前・午後は同じテーマで実施します。

学習内容

今できる母乳育児支援を考えるオンライン参加型ディスカッション

- ・「授乳期母子状況調査」結果の共有 ・母乳率の低下を受け、妊産褥婦ご家族に何が必要か考える
- ・具体的に自分がどうしたいか、何ができるか考える ・加部先生、宮下先生より総括コメント
- ・閉会后：フリートーク 30分（加部先生と宮下先生による授乳支援のヒントや考え方 他）

※内容は一部変更になる場合がございます。

対象

母乳哺育・授乳支援などに携わる、医師・助産師・看護師・保健師、他医療従事者 各回25名様

参加費

無料 ※オンライン参加のための通信費や機器などは参加者負担です。

締切日

2026年2月5日(木) 23:59 応募締切 ※応募多数の場合は、締切後に抽選をいたします。

■お申込方法など、詳細はこちら

ウェブサイト「ピジョン医療従事者向けサイト」の特設ページよりご確認ください。

<https://ai.pigeon.co.jp/seminar/detail-26-nikkori.html>

■当セミナーに関する問合せ先

ピジョン にっこり授乳期研究会 事務局 prchousa@pigeon.com



特設ページは
こちら